

指定管理者に関する第三者評価シート

1 施設の概要

(評価実施年度： 令和 4 年度)

施設の名称	東大阪市立荒本共同浴場	指定期間	2 年度～	6 年度	
		選定方法	公募		
		指定管理者名	特定非営利活動法人 生きがい事業団かどや		
所管部課名	人権文化部人権室人権同和調整課	評価機関名	株式会社 E.S CONSULTING GROUP		
施設の設置目的	住民の保健衛生及び生活環境の改善、向上を図るため。	主な事業	<ul style="list-style-type: none"> ・共同浴場の運営 ・物品販売(自主事業) ・寿温泉世代間交流ふれあい事業(自主事業) 		
設置時期	昭和 46 年度				
主な料金体系(有料・無料等)	有料				

2 管理運営状況等

年度	実績			今年度(予算)	次年度(見込)	
	令和 1 年度	令和 2 年度	令和 3 年度	令和 4 年度	令和 5 年度	
供用(開館)日数	327	327	327	327	327	
収 支 状 況 (千 円)	収入総額	38,938	38,228	38,654	40,827	39,530
	指定管理者委託料	38,938	37,688	38,229	40,527	39,230
	利用料金収入	0	0	0	0	0
	自主事業収入	0	540	425	300	300
	その他収入	0	0	0	0	0
	支出総額	38,938	38,186	38,599	40,527	39,230
	人件費	18,242	18,229	19,804	18,730	19,193
	施設維持管理費	15,224	10,798	12,056	14,243	12,483
	事業費	5,472	9,159	6,739	7,554	7,554
	その他支出	0	0	0	0	0
収支差額	0	42	55	300	300	

3 第三者評価の総括

仕様書等の基準を超えて優良な場合は「S」
 仕様書等の基準通り実施された場合は「A」
 仕様書等の基準を下回り、一部に不備が見られる場合は「B」
 管理運営上不適切な部分があり、改善が必要な場合は「C」

評価の観点	第三者評価(評価できる点や要改善事項)			
	個別評価 S A B C	指定管理者に対する 主な意見	施設担当課に対する 主な意見	
有効性 施設の設置目的が十分に達成出来たか？	A	施設設置目的に合致した事業運営が実施されている。 利用者とのコミュニケーションも円滑に行われており、高い満足度を得ている。 地域コミュニティ作りの場を担っていることにも考慮しつつ、今後他の公共施設や市民活動情報を共有する施設として機能することを期待する。	市民の住環境の変化を注視し、保健衛生・生活改善に最適な事業への予算投下を視野に、指定管理の事業内容について引続き検討いただきたい。	
効率性 経費の低減等の効果があったか？	A	支出総額の推移は横ばいであるが、光熱水費の削減に取り組みされており、削減分を修繕や備品購入に充てることができている点は評価できる。 事業者が実施する地域に密着した他事業との相乗効果も期待できる。	共同浴場として期待される施設運営は十分になされているため、更なる施設活用の方法などを他部局と連携のうえ検討していただきたい。	
適正性 公の施設に相応しい適正な管理運営が行われたか？	A	事業計画書に沿って取組みが実施されている。 新型コロナウイルス感染症の感染拡大状況下においても大幅な利用者減には至っておらず、安心して利用してもらえる環境作りが適正に行われていたと評価できる。 ホームページへの浴場コンテンツの追加については、今後優先的に取り組んでいただきたい。	ホームページの見直しについて、計画的な実施がなされるよう支援をしていただきたい。	
継続性	財務状況 財務健全性が確保され、適正な会計処理が実施されているか？	A	事業者の財政状況、指定管理業務における事業収支の推移は共に健全であり評価できる。 利用者回復に向けてHPやSNSを活用した継続的な情報発信を期待する。	利用者一人当たりコストという点に着目し、事業の収益性について検討していただきたい。
	労務管理状況 職員の労働環境整備に向けた適切な取り組みが実施されているか？	B	各種帳簿は整備されているものの、現在の出勤簿・労働時間管理表では「実質的な労働時間の把握」が難しいと感じる。実質的な労働時間の把握を推進していただき、違法状況が起らないよう管理監督の強化を期待する。 労働者名簿の「従事する業務」の欄が空白の従業員がいるため追記が必要である。	実質的な労働時間の管理監督状況に注視していただきたい。 労働者名簿への追記対応について、見届けていただきたい。
今後期待される点や その他特記事項	最終評価 A	新型コロナウイルス感染症の感染拡大の状況下においても、一定の利用者数が確保されており、安心して利用してもらえる環境作りがされていたと評価できる。 市民の住環境変化に注視し、中長期的な視点で市民サービスの提供がなされることを期待する。		